

## 平成25年度教育研究活動報告書

氏名	荒井 貴史	所属	経済情報学部
学位	修士(経済学)	職位	教授
専門分野	理論経済学、公共経済学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
学部	経済学入門Ⅰ(ミクロ), 公共経済学, 基礎演習Ⅰ, 基礎演習Ⅱ, 専門演習Ⅰ, 専門演習Ⅱ
大学院	公共経済学特論, 地方財政特論, 地域経済論特論(分担), 研究演習, 研究指導(論文指導)
II 研究活動	
これまでの主な研究業績(5件まで)	
(1) 「医療サービス供給における「非営利」と「営利」について」『尾道大学経済情報論集』第3巻 第2号, pp65～77, 2003年	
(2) 「「三位一体の改革」と財政調整制度」『尾道大学経済情報論集』第4巻 第1号, pp127～149, 2004年	
(3) 「土地利用規制の経済学的考察」『尾道大学経済情報論集』第7巻 第1号, pp133～155, 2007年	
(4) 「地方財政健全化法と自治体の財政運営」『尾道大学経済情報論集』第9巻第2号pp.235～251, 2009年	
(5) 「農地の転用規制について」『尾道大学経済情報論集』第10巻 第1号, pp203～226, 2010年	
本年度を含む過去3年間の研究業績	
(1) 「尾道市の将来推計人口2011」『尾道大学経済情報論集』第11巻 第1号, pp93～103, 2011年	
(2) 「福山市の将来推計人口2011」『尾道大学経済情報論集』第11巻 第2号, pp1～12, 2011年	
(3) 「庄原市の将来推計人口2012」『尾道市立大学経済情報論集』第12巻 第1号, pp1～13, 2012年	
(4) 「東広島市の将来推計人口2012」『尾道市立大学経済情報論集』第12巻 第2号, pp1～14, 2012年	
(5) 「国民健康保険制度の現状と改革について」『尾道市立大学経済情報論集』第13巻 第1号, pp1～42, 2013年	
(6) 「地球温暖化と国際交渉」『尾道市立大学経済情報論集』第13巻 第2号, pp1～32, 2013年	
現在の研究テーマ(3つまで)	
(1) 医療保険制度と医療サービスの効率的な供給に関する研究	
(2) 地球温暖化問題と国際協調に関する研究	
(3) 政府の規制と課税の経済効果に関する研究	
研究テーマの進捗状況	(1)の研究テーマに関して、今年度に論文「国民健康保険制度の現状と改革について」をまとめた。(2)の研究テーマに関しては、今年度に論文「地球温暖化と国際交渉」をまとめた。引き続き、国際協調のメカニズムに焦点を当てて研究を継続する予定。協調や協力のメカニズムの理解を深めるために基本的な文献をサーベイする。(3)の研究テーマに関しては、現在、償却資産に係る固定資産税の問題について研究している。それを論文にまとめた後、最適課税論のサーベイを行いたい。
学会、所属団体における活動	
所属学会	
日本経済学会, 日本金融学会, 日本財政学会, 日本自治学会, 法と経済学会, 中四国商経学会, 日本ファイナンス学会, 医療経済学会	